

## 育成

## 地域の課題を発見し未来を描ける人

まちづくり

コーディネーター



地域課題を捉える力や課題解決に向けた取組を学び、地域資源である「ひと、もの、こと」をコーディネートできる人材を育成するための取組として、**まちづくりコーディネーター育成講座**を開催しました。公益財団法人山梨総合研究所の渡邊たま緒主任研究員を講師に招いたこの講座は、全 5 回に分けて実施し、各回 12 人前後の受講者が参加しました。必要課程を修了した 11 人に修了証を授与しました。

## 整理

## コーディネーターとは何をする人か

講座は『自分達で変える自治会』をテーマにワークショップ形式で開催しました。自治会役員や地元商店街の顧問、中心市街地に再び活気を取り戻したいと考える方など、50 歳代から 80 歳代の方が参加。自治会活動を活性化させるための視点で現状把握と課題・問題点の洗い出し、組織運営や今後の活動展開、行政との連携について学びました。

自治会員が減少する中、『なぜ自治会に入ってほしいのか』『なぜ自治会に入りたくないのか』それぞれの立場で、理由や原因について意見を出し合い、解決方法を参加者同士で共有し合いながらまとめ上げました。



## 展望

## 若者の自治会との関わり方



受講後、『若者の自治会参加への取組の中で、学生の立場から見た自治会活動に対する意見が参考になった』

との感想を多くの方からいただきました。

少子高齢化等により自治会活動が担い手不足となっている中、**マンパワーを取り込むための自治会運営**が求められています。若者が参加しやすい環境づくりなど自治会活動を持続可能なものができるよう、今回の講座から学んだスキルを発揮し、それぞれのお立場でご活躍されることを期待しています。

## 講座に参加した方の声

「これまで、私が感じていた地域の問題点を共有できるような仲間が周りにはいなかった。この講座を通して共通の認識を持つ仲間ができた。コーディネーターは一人で活動することは難しいと思うが、今回できた仲間と課題を出し合ったり課題となっている現場に出向いたりして、それぞれが抱いた認識を共有していきたい。そして、意見交換をして課題解決の提案へつなげるような行動を継続していけば、今後の問題意識の醸成にもつながるのではないかと思った。」



▲受講した 岩下さん

## 研

## 修

## 情

## 報

## ワード・エクセル入門講座

日時	令和6年2月15日(木)・16日(金) 午後1時30分~4時	※両日とも同じ内容
場所	甲府市協働支援センター(旧穴切小学校)	
内容	文書の作成や会計事務で役立つ簡単な表計算など	
対象	地域で活動している団体役員の皆さん(自治会や各種団体の役員など)でキーボードを使った文字の入力ができる方	
定員	各日12人(先着順で定員になり次第募集終了)	
申込方法	令和6年2月1日(木)午前10時~2月13日(火)まで電話で(☎055-231-5537)	
講師	協働支援課職員	
持ち物	ご自分のパソコンを使って受講したい場合はパソコン	

